

海外派遣留学プログラム月間報告書 (報告期間：2017/08/24 ～2017/09/04)

1. 勉学の状況

こんにちは。8月28日からオリエンテーションが始まりました。Master も Exchange の学生も同時に始まるため、Master の学生とも話しやすい環境です。

2日間のオリエンテーションでは、キャンパスツアーが行われ、学校の工房などの設備の説明が行われました。工房はとても充実していて、様々なものづくりができるので楽しみです。オリエンテーション後、INTRO のというデザイン学部全体の授業が始まりました。デザイン学部全体の授業のため、他の学科の人たちとも交流することができます。デザイン学科の様々な学科の先生の講義を聞いたり、デザインに関する文献を読み、ディスカッションを行いました。また、美術館訪問をして短い論文書くなどの課題を行いました。それが終わると、グループワークで未来のデザインについて考えて、冊子にまとめます。ブレインストーミングしながら、将来のデザインで重要なことや、アイデアを出し、方針を決めました。とても短い期間での作業のため、終わらせられるように頑張ります。

語学の面では、まだまだ上手く伝えることができず苦勞しています。グループワークで展開が速いため、自分の意見を言うタイミングを逃してしまうことが多いです。理解できなかった時に、すぐに聞くように意識していますが難しいです。毎日小さい目標を立てて、自分から話しかけたり、意見を言ったり、授業に取り組んでいます。



キャンパスツアーの様子

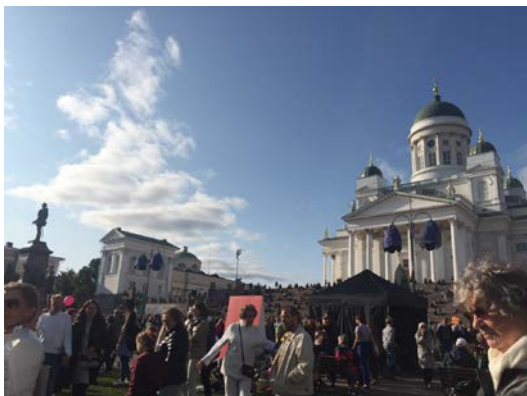


INTRO の授業の様子

2. 生活の状況

まだ、到着して1週間しか経っていませんが、ヘルシンキは日本に似ている部分が多く、とても住みやすい街です。物価は高いのですが、学食や定期も学生割引が効くため助かっています。到着してすぐ、フラットメイトに誘われて夜に行われるデザインイベントに参加しました。たくさんの方が来ていて、音楽やアートを楽しんでいました。ヘルシンキは、まだ9時前まで明るいので夕方からでも出かけることができます。初日のためとても疲れましたが、美術館や様々な展示を見ることができ、1日目から楽しむことができました。

休みの日には、フラットメイトと近くの島に観光に行きました。島に行くためのフェリーも定期が使えるため気軽に行くことができました。自然が多く、友達とベンチに座って海を眺めたりしてリフレッシュできました。食べてみたかったサーモンスープを食べることができまし



アートイベントの様子



して

サーモンスープ



スオメリナ島

海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2017/09/05 ～2017/10/04)

1. 勉学の状況

こんにちは。9月の月間報告をさせていただきます。正規の授業が始まりました。私は、週2日のUser Inspire Design というメインのコースとフィンランド語の授業を取っています。

User Inspire Design (UID)

UIDでは、ヘルシンキ郊外の地域のリノベーションを促す活動を行なっている会社と提携した授業です。Co-designを学ぶ授業なので、自分たちでアイデアを考えるのではなく、地域の人にも参加してもらい、アイデアを考えていくことがメインです。どのように地域の人たちに興味をもってもらい、ワークショップへの参加を促すか、どんなワークショップを行うかなどをグループで考えます。午前中は、様々なデザイン分野の先生から講義を受け、午後はグループワークでしてきた進捗の発表を行います。今回の授業のテーマは“HOOD”で近所の人たちとの関わりから郊外の地区のリノベーションにつなげようというものです。実際に行ってどんな地域なのか調査を行い、ワークショップについてのアイデアを固めていきました。

9月末に会社の主催の地域活性化のためのイベントが行われ、そのイベントで地域の人たちのニーズを得るためのワークショップを行いました。私たちのグループは大きいボードを用意し、地域について思っていることや意見、また自由に絵を書いてもらうことができました。子どもからお年寄りまで、様々な人たちが来て下さり、楽しくワークショップを行うことができました。ここから得られた意見や、アイデアからその地域に合った提案を考えていきます。

デザインの手法や考え方についての講義は全て聞き取るのが難しく大変ですが、日本ではこのような授業をあまり受けたことがなかったため、面白いです。また、以前働いていて、その後大学院で勉強している人が多く、その仕事の経験からのアイデアや進め方を教えてくれたりするので、とても勉強になります。グループで意見することが苦手なため、考えてきたことを事前にまとめて意見したり、授業のプレゼンでも一部発表したり、発表する機会を増やし練習しています。



ワークショップの様子

2. 生活の状況

到着してから1ヶ月が経ちました。生活にも慣れてきて、1ヶ月経つのが早く感じます。1ヶ月前まで夜9時くらいまで外が明るかったのに、最近は7時くらいからだんだん暗くなってきています。これから日が短くなるのかと思うとちょっと怖いです。アアルト大学で勉強できるのは4ヶ月だけなので、1日1日頑張っていきたいです。

9月の前半にHelsinki Design Weekというヘルシンキの至るところでデザインやアートの企画や展示が行われるイベントがありました。歩いていると、いきなり駅前に家が建っていたり、他にも様々なアート作品が町中に現れて、散歩するだけでも楽しい2週間でした。週末は、友達とデザインマーケットに行きました。お皿やポストカード、アクセサリ、照明など様々なものが売られていました。ほとんどが作った人が売っていて、作者と買い手の距離が近く楽しかったです。



デザインマーケット

また、habitareという家具やデザインの大きな展示会にも行きました。家具や照明は素敵なデザインの展示だけでなく、アンティークのお皿や雑貨、服なども売られていました。また、日本から友達が来ていたので、数日間だけ一緒にヘルシンキを回ることができました。お弁当を作ってピクニックしたり、夜はレストランが高いため、海辺のカフェに行ってみたり、のんびりした楽しい4日間でした。普段、学校が終わったらすぐ家に帰っていたので、平日の夕方、外に出ることで、リフレッシュになりました。



夕方の海辺にあるカフェ



ピクニック

海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2017/10/05 ～2017/11/04)

1. 勉学の状況

こんにちは。10月の月間報告をさせていただきます。第1ピリオドが終わり、メインの授業であるUser Inspire Design(UID)も終了しました。UIDでは、私たちのグループは、ワークショップから得られたことから、地域の人たちの意見交換のツールとして意見やメッセージだけでなく絵も描くためのボードを提案しました。私たちのグループはなかなか全員が集まるのが難しく、グループで作業することが少なく少なさみしかったです。プロジェクトの冊子を作り、他のグループの作品も様々なアイデアがあり、とても面白かったです。

また、10月の最終週から第2ピリオドが始まり、新しいメインの授業が始まりました。私は、Product Architect Design という授業を受講しています。前回の授業に引き続き、講義とグループワークを進めていく授業です。船がテーマで、誰がターゲットか、どんなサービスか、どこで、などグループで具体的に決め、コンセプトを考えていきます。まだ、始まったばかりのため、バルト海を中心に船やターゲットについて調査をしている段階です。私たちのグループは、中国、インドネシア、フィンランド、日本の様々な国が集まっています。アジアの割合が多いので、アジアの人をターゲットに調査を進めています。

2. 生活の状況

2ヶ月が経ち生活に慣れてきましたが、10月の下旬に初雪が降り、10cmほど雪が積もりました。家の近い友達と近くの広場に散歩に行き、雪遊びもしました。まさか、10月に雪が降るとは思っていなかったです。雪が降った後の1週間は、気温がマイナスになる日もあり、とても寒いです。フィンランドの人にビタミンDを買うように言われました。フィンランドの人は、朝起きて光の強いライトを横に置いて、朝食をとったりするそうです。鬱にならないようにビタミンDとカルシウムを摂って、気をつけようと思います。

親がヘルシンキに1週間旅行に来たので、学校が終わった後や、休日は一緒に観光をしました。ヘルシンキ内の美術館巡りや夜にレストランに連れていってもらったり充実した1週間でした。美術館だけでなく、博物館にもいくことができました。普段は、あまり買い物にはいかないので、デパートなどの初めて行きました。

アアルトの自邸にも訪れました。アアルト・ハウスはヘルシンキの中央から少し離れたところにあり、アパートの多い地区にあります。晴れていたため、光の入り具合が良い雰囲気でも良かったです。



初雪の様子



アアルト・ハウス

海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2017/11/05 ～2017/12/04)

1. 勉学の状況

こんにちは。11月の月間報告をさせていただきます。12月でアアルト大学での授業が終わってしまうのでとても残念です。授業は、Product Architecture Design で引き続き、船のデザインを行なっています。私たちのグループは、最終的に若い旅行客向けの泊まる船の空間のデザイン提案を行うことになりました。しかし、そのコンセプトが決まるまで、かなり時間がかかったため、最終プレゼンまで時間がない状態のため、毎日グループで集まり、デザインを考えています。授業では、講義は少なくなり、グループでの作業時間がほとんどなのですが、1度、トゥルクの造船所見学と船のミュージアムに連れて行ってもらいました。造船所は、大きい施設のためバスツアーで説明を聞きました。トゥルクは観光地ですが、観光で行ったとしても、造船所見学はしないと思うので、貴重な経験でした。12月の中旬には、この授業も終わり、アアルト大学での授業も終わってしまうので、グループで満足できる提案をするために頑張っており組みたいです。グループのフィンランドの人はフィンランドの様々な文化などをお昼ご飯を食べる時などに話してくれるのでとても楽しいです。

2. 生活の状況

フィンランドは、雪も何回か降り始め、日没もかなり早くなってきました。2時くらいから夕焼け空になってきて4時には暗くなってしまいます。そのせいなのか、ちょっと疲れやすくなった気がします。アアルト大学では、学生たちが作ったアクセサリー、ポストカードなどを販売するクリスマスマーケットがありました。学生それぞれ個性的なものがたくさんあって、一つ一つの机を回っていくだけでもとても楽しかったです。アアルト大学は、工房が充実しているので作りたいものはだいたい作ることができるので、とても羨ましいです。



造船所の様子



大学のクリスマスマーケット

海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2017/12/05 ～2018/01/04)

1. 勉学の状況

こんにちは。12月の月間報告をさせていただきます。ついにアアルト大学での授業が終了しました。Product Architecture Designの授業では、私たちのグループは、若い旅行客向けの泊まる船をコンセプトにデザインを進めました。グループで二つに分かれて、キッチンなどがある共有スペースとカプセルホテルのような寝るための個人スペースのデザインするグループに分かれて、時々相談もしながら進めていきました。私は、共有スペースのデザインのグループになり、簡単な空間の機能を話し合い、最終プレゼンに向けて、インテリアのイメージ画像を作成し、視覚的にわかりやすいようにスライドにまとめました。最終プレゼンでは、共有スペースとプライベートスペースの2つの機能の違うデザインを行なったため、プレゼンテーションで聞いている人たちが理解できるように、できるだけ簡潔にわかりやすくプレゼンすることを心がけました。先生たちからのフィードバックでは、カプセルホテルが船の寝室に適しているのかや、共有スペースにより具体的な活動のためのスペースを作っても良いのではないかという意見をいただくことができました。他の班のプレゼンでは、様々な船のサービス、機能を考えられていて、聞いていてとても勉強になりました。

2. 生活の状況

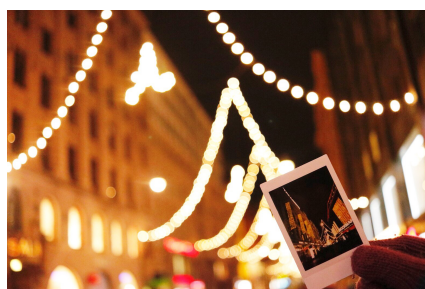
フィンランドは、相変わらず天気は曇りがちで日も短いです。クリスマスに友達ヘルシンキに来てくれました。ヨーロッパのクリスマスは、日本の年末のような感じなので、ほとんどのお店が閉まってしまいます。なので、フィンランドのクリスマス料理を食べて、お家でのんびりしました。フィンランドのクリスマス料理は、大きいハムとキャセロールというグラタン？のようなものと、野菜を小さく四角く切ったサラダが一般的だそうです。また、クリスマスの時期になるとお店で売られているjoulutorttuという風車のような形のパイを作りました。



フィンランドのクリスマス料理とサーモンスープ



joulutorttuというクリスマスのお菓子



ヘルシンキのクリスマスのイルミネーション

海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2018/01/05 ～2018/02/04)

1. 勉学の状況

こんにちは。1月の月間報告をさせていただきます。1月はもうアアルト大学での授業は終わり、アアルトオープン大学という一般の人たち向けの語学コースをとっています。フィンランド語は、アアルト大学の授業でも少し勉強していたので、授業にはついていくことができました。1ヶ月だけだったので、あまり十分に勉強できなかったのですが、フィンランド語は語尾変化が多く、少しだけ日本語と似ている部分があり、学ぶことができよかったです。生活や授業など、色々なところでフィンランドと日本の類似点を発見することができたので、フィンランドに留学できてよかったです。

2. 生活の状況

ヘルシンキの1月は、毎年-10度以下も普通で雪もたくさんあるそうなのですが、今年は暖冬のため、平均が-2,3度で、雨が降ることもよくありました。それでも寒い日が続くと、海が凍っていました。

また、フィンランドで知り合った日本人の友達のお家で最後にすき焼きをしました。ヘルシンキにある日本食スーパーで豆腐や白滝も買って作ったので、日本で食べるような本格的なすき焼きでした。久しぶりに日本食を食べることができ、ヘルシンキ最後に友だちにも会うことができました。

2月の初めに次の留学先であるフランス・パリへ移動しました。一人で大量の荷物を持っての移動だったので不安でしたが、なんとか無事家に着くことができました。ヘルシンキは日本と同じくらい治安が良く暮らしやすかったのも、パリでは貴重品の管理をしっかり意識して生活しようと思います。パリは、ヘルシンキに比べると日が出ていて、それだけで嬉しくなるので、日光は大切だと実感しました。



海にも雪が積もり、凍っている様子。



フィンランドでの最後の日本食、すき焼き。

海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2018/02/05 ～2018/03/04)

1. 勉学の状況

こんにちは。2月の月間報告をさせていただきます。2月の2週目からパリのENSCI-Les Ateliersでの授業が始まりました。2週目は授業の説明など、3、4週は1週間ずつのインテンシブという授業を2つ受講しました。

Eco-conception and Design

一つ目のインテンシブの授業は、エコをテーマに様々な分野（車、素材、リサイクル、etc…）のエコに関する講義を受け、最終的にフードデリバリーに使用する入れ物のデザインに関して、グループで調査し、プレゼンテーションを行いました。フランス語での授業のため、近くの学生に聞いて、なんとか講義の内容を把握することができました。日本の食品用の入れ物（お弁当、タッパー）などを紹介できたので、幅広く調査を行えたと思います。

Data Activism

2つ目は、Grand Parisというより住みやすく、持続可能な街の発展を目的としたプロジェクトについて調査を行い、各グループで調査したデータ、情報を可視化する授業です。私のグループは、パリの移民に関して調査を行い、どのような問題や活動、移民のための機関があるかなどを視覚的に理解しやすいように、アイコンを配置した地図と、それぞれのアイコンの説明をカードにまとめました。地図などの作成する作業はできたのですが、難しいトピックだったため、根本的な内容に関してのディスカッションにあまり発言できなかったのが残念です。

2. 生活の状況

ENSCIは、学生たちの繋がりがとても強い学校です。お昼の時間はみんな同じ部屋に集まるので、授業以外の友達もできました。フランス語が話せないため、自分から話しかけるのをためらってしまうことがよくあるのですが、話すとは話さずに話してくれます。留学生たちとは、休日と一緒に市場に行ったり、夜ご飯を食べたりします。スウェーデンの留学生に学校の近くのスウェーデンのカフェに行こうと誘われたので、空いた時間を利用して留学生たちとお菓子を食べに行きました。



授業で作成した地図とカード



スウェーデンのお菓子、Semla

海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2018/03/05 ～2018/04/04)

1. 勉学の状況

こんにちは。3月の月間報告をさせていただきます。3月から週でコマごとにあるweekly、studio、atelierの授業が始まりました。

Weekly Course : Atelier de graphisme / Volume

グラフィックの授業、石膏を用いて作品を作る授業を受講しています。グラフィックでは、好きなアーティストを決め、その人物の写真、作品は使わず、その人らしさをタイポやグラフィックのみで表現してポスターなどを作成する授業です。私は、奈良美智という日本人画家を選び、作品の写真を集め、グラフィックを作るための要素を抽出し、タイポグラフィを考えています。Volumeは先生の都合でまだ2回しか授業が行われていません。1度石膏の使い方を実際に見てもらい、次回の授業から色々な型を用いて作品を作っていきます。



大きな紙に作品の写真、色などをまとめた

Studio : Creation son

“音”と“歩く”をテーマにデザインを行う授業を受講しています。テーマ以外は自由で、個人でアイデアを出します。私のアイデアは、「いつも歩いている道で、もし建物の中の“ざわざわ”が聞こえたら」のテーマに進めています。いつもは聞こえない、ざわざわ音から建物の中の雰囲気想像できる、というアイデアです。これからどうやってアイデアを試してみるか考えます。

Atelier de projet

メインの授業は、AirFranceと提携して、プレミアムエコノミーの新しいサービス又はプロダクトを考える授業を受講しています。始めに、AirFranceの方が現在のプレミアムエコノミーについてのプレゼン、資料を下さり、それを基に個人に興味があるものからアイデアを考え、先生と相談しアイデアを詰めていきました。3月末には個人のアイデアを発表する機会があり、先生やAirFranceの方々から意見を頂きました。

2. 生活の状況

3月の初めに、大学の友だちがパリに卒業旅行で来ました。久しぶりに会って、一緒に観光をしました。私は、卒業式にできることが出来ないの、卒業する前に会えて嬉しかったです。また、家から学校までの道にあるカレー屋さんに行きました。ちゃんと日本のカレーで日本食が恋しくなりました。



久しぶりの日本のカレー

ver.2

海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2018/04/05 ～2018/05/04)

1. 勉学の状況

こんにちは。4月の月間報告をさせていただきます。Weekly Course : Volumeという授業では、私は、風船と石膏を用いて色々模索しています。風船を膨らませて石膏を表面につけて、卵の殻のようなものを作りました。この授業を受講している学生たちは、みんな違うものを持ちよって、面白いものを作っている所以他の人の作業をみるのも楽しいです。



Volumeで作ったもの

Atelier de projet

メインの授業では、それぞれ自分のアイデアをまとめて、先生からアドバイスをもらい、個人で実際にものを作ったり、素材、使い方のシナリオなど具体的に決めて、進めていきます。初めのアイデアは違ったのですが、作りたいものが同じ学生とペアで作業を行うことになりました。意図が違うので、まとまるかどうか不安ですが、ペアの学生の考え方が面白く興味があるので、これから進めていくのが楽しみです。

2. 生活の状況

4月末に1週間のお休みがあったので、モロッコに旅行に行きました。モロッコの人々は、明るくお世話好きな人が多く、よく話しかけてきたり、街もヨーロッパとも日本とも違う雰囲気です。最初は少し怖かったのですが、最終的には楽しむことができました。ひとりでの旅行は初めてだったのですが、自分で計画を立てて、自分のペースで行動できるので、楽しかったです。



マラケシュの景色

海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2018/05/05 ～2018/06/04)

1. 勉学の状況

こんにちは。5月の月間報告をさせていただきます。ほとんどの授業が6月上旬で終わるので、最終プレゼンに向けて進めています。Volumeという授業では、私は石膏で作ったものにライトを当てて、影と光の変化の動画を作ることになりました。今までこのような感性にまかせて作ってみるという授業は受けたことがなかったので、手探りで進めていくのが楽しい授業です。Graphismeという授業では、ポスターのデザインがだいたい完成しました。グラフィックの先生は、参考になる本を持ってきてくれたり、細かいところまでアドバイスをくれるので、とても勉強になります。

メインの授業では、中間プレゼンがありました。ペアの子とプレゼンのためのリサーチ、アイデア、スケッチなどを

準備して発表しました。スライドは使わず、作ったプロトタイプを見

せるのがメインのプレゼンでした。レーザーカッターでパターンの切り込みを入れて、様々な素材を作っているグループがあって、プレゼン中、見てまわるのが楽しかったです。最近、AIRFRANCEの座席が届き、よく先生と学生が座席に座ってミーティングをやっていて、少し面白いです。

2. 生活の状況

仲良くしてくれている友だちがパーティに誘ってくれたので、ついていきました。彼女は、ENSCIの前に劇の演出やステージデザインの学校に通っていて、その時に出会った知り合いの庭のある素敵なお家に行きました。アットホームな雰囲気、会ったばかりでしたが、話やすく楽しく過ごすことができました。劇の仕事とアルバイトを掛け持ちして働いてる人など、きっと劇関係の仕事は厳しいのだと思うのですが、みんなポジティブで楽しそうでした。フィンランドでも働いてから大学院に入る人も多かったのを思い出して、ヨーロッパは年齢を気にせず、自由にやりたいことをやる人が多いのが素敵だなと思いました。



アトリエに届いたAIR FRANCEの座席



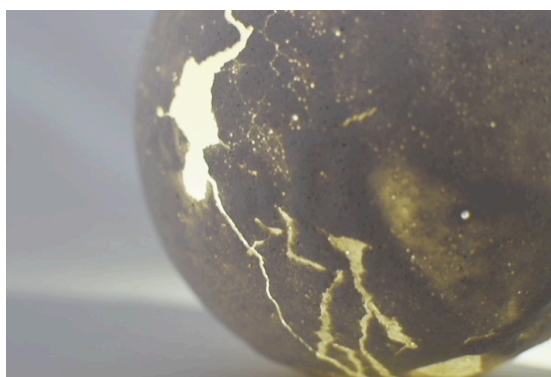
中間プレゼンの資料

海外派遣留学プログラム月間報告書

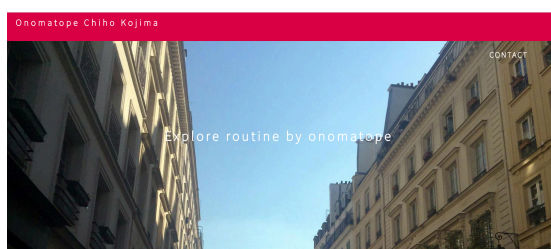
(報告期間：2018/06/05 ～2018/07/04)

1. 勉学の状況

こんにちは。6月の月間報告をさせていただきます。受講していた全ての授業が終了しましたので、最終発表について報告します。Graphismeでは、ポスター等の製作物を展示し、それぞれプレゼンをして、先生や学生からフィードバックを頂きました。製作物からそれぞれ学生がこだわったところが伝わってきて、見ていて楽しかったです。Volumeでは、私は動画を発表しましたが、他の学生は、作ったものを展示したり、作ったものを用いてデザインしたグラフィックを冊子にまとめた人もいました。Studio Soundでは、作成したスマートフォンを用いるプロトタイプを実際に試しにその場所に行くというツアー形式の発表で、他の人たちの作品を試すのが楽しかったです。下の写真のようなサイトを作り、それぞれ学生の作品の説明を載せ、これを用いてどのような作品なのか最初に発表をしました。

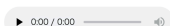


Volume

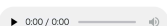


People usually go to school or work or destination on usual street. View and sound that they can get are always same and boring when they walk on it. If the sound change new sound, they can explore usual street and get different feeling. Onomatope is a way to express specific sounds by words in a comic. It gives people strong impression and makes them imagine the story easily. Onomatopes are based on original sound. But you feel different from original if you hear it. And you can enjoy weird and mythical and poppy by onomatopes.

Original sound in Cafe



Onomatope in Cafe



Studio sound



Graphisme

メインの授業では、Airfranceの方が数名いらして最終プレゼンを行いました。私は、ペアワークで制作したのですが、ペアの学生と話し合いつつ、お互いの得意分野で作業分担して、最終プレゼンに向けて作品をつめていくことができたので、作業効率がかなり良かったです。お互いのやりたいこと、大切にしたいところを考慮して進められたと思います。

私は、もともと日本語でもプレゼンが得意ではなく、緊張するとメモを読んでしまいがちなのですが、プレゼン中、聞いてくれている人の顔を見ながら話すことができるようになったと感じます。日本に帰ってもプレゼンする機会はたくさんあると思うので、ちゃんと伝えるように練習していきたいです。



メインの授業 (Atelier de projet)

2. 生活の状況

6月は最終プレゼン前で忙しく、あまりお出かけは出来なかったのですが、セーヌ川沿いでピクニックをしました。フランスの人たちは、外で過ごすことが好きで、たくさんの方が川沿いでんびりしていました。作業中の気分転換になってよかったです。



ピクニック